

## 石川県立武道館分館兼六園弓道場（施設名）の平成18年度管理状況

施設所管課	教育委員会 スポーツ健康課
指定管理者	(財)石川県体育協会 代表者 会長 谷本 正憲
指定期間	平成18年4月1日～平成21年3月31日

### (1) 管理業務の実施状況

業務内容 (協定・条例に規定)	具体的な業務(仕様書、事業計画)の実施状況 (不十分な場合、その理由、指摘事項を記入)
使用する者への利便の提供に関する業務	施設の使用受付、案内等の接遇向上 ・職員に対し、挨拶を徹底している。 利用者の苦情・意見の把握・対応 ・ご意見箱の設置のほか、職員が直接、意見等を聞き入れ、除草、樹木剪定、小修繕等を実施している。
利用の促進に関する業務	施設の情報提供、広報等 ・各弓道協会への情報提供。 ・弓道協会開催の弓道教室会場提供。 ・弓道協会等と連携し、利用促進に努めている。
使用の許可に関する業務	使用許可、使用料の徴収、納入 ・使用許可の件数( (2) 参照) ・使用料の収入実績( (3) 参照)
施設、設備及び備品の維持管理及び修繕に関する業務	清掃、保守点検、警備 適正に行われている。 小規模修繕 電球交換等
(その他知事が必要と認める業務)	緊急時の対応・安全管理などの危機管理 ・県に準拠した危機管理マニュアルを策定済。 ・県に準拠して職員への教育を行う。 個人情報の管理状況 ・基本協定(個人情報の取扱いに係る特記事項)に基づき、管理している。

### (2) 施設の利用状況

利用指標( (設定している場合) 利用人数、稼働率などの数値目標)

指標	H17年度 (参考)	H18年度	前年度比	増減理由
施設利用者数(人)	14,650	13,862	94.6%	ほぼ前年度並み

使用許可等の状況

	許可件数	不許可件数	不許可理由
個人利用	12,819	0	
専用利用	4	0	

### (3) 使用料の収入実績

使用料金の収入及び減免の状況

	収入額	減免額	減免理由
弓道場	1,650千円	18千円	体育団体が競技会を主催する場合等

## (4) 収支決算

(千円)

収入		支出	
管理料	1,033	人件費	2,168
使用料収入	1,650	光熱水費	140
		修繕費	53
		その他	136
		消費税	64
合計	2,683	合計	2,561
収支差額	122		

## (5) その他、県が必要と認める事項(管理の実態を把握するために必要な事項)

利用者からの苦情、要望

特になし

事故、故障等

特になし

その他報告事項など

特になし

## (6) 評価結果

評価項目	結果	所見(工夫、改善点)
サービスの維持・向上に向けた取組みが行われているか。	B	利用者の意見を直接聞き入れ、除草、樹木剪定、小修繕を実施するなどの施設の改善等を行うことでサービスの質を向上させている。
利用促進に向けた取組みが行われているか。	B	弓道教室開催のため会場を提供するなど、弓道協会等と連携し、利用促進に努めている。
施設、設備及び備品の維持管理及び修繕が適切に行われているか。	B	弓道に関する専門的知識・経験を活かし、仕様書等に基づき適切な施設管理等が行われている。
緊急時の対応・安全管理などの危機管理が適切に行われているか。	B	非常時の連絡体制やマニュアルが定められ、安全対策が適切である。
適切な管理運営を行う組織・体制か。	B	適切な職員の配置がなされており、業務に関する研修・講習が十分なされている。
その他、必要と認める事項(例:苦情処理、個人情報保護)	B	個人情報については基本協定に基づき、適切な管理が行われている。
総合評価	B	弓道の競技力向上や県民がより弓道に親しみやすい環境づくりに基づいた管理運営がなされており、今後も専門的な知識や経験を活かした管理を期待する。

評価基準

- A (優): 従前の管理水準や仕様書等に定める水準を上回っている
- B (良): 従前の管理水準や仕様書等に定める水準を十分に実施している
- C (可): 従前の管理水準や仕様書等に定める水準を概ね実施しているが、一部改善を期待する部分がある
- D (不可): 従前の管理水準や仕様書等に定める水準を下回っている

総合評価

- A (優): 適正であり、優れた実績をあげている
- B (良): 適正である
- C (可): 概ね適正であるが、一部改善を期待する
- D (不可): 改善が必要である

(7) 助言・指摘事項

特になし